事業の経緯

- 本市では、「第1次尼崎市公共施設再編計画・実施編」において、老朽化等の課題がある尼崎市立北図書 館(以下「北図書館」という。)及び女性・勤労婦人センター(以下「トレピエ」という。)を、周辺市有地で再 編しつつ更新することについて位置付けています。
- 上記2施設の近隣にある大井戸公園やその周辺の道路についても老朽化や路面段差等の課題があることに 加え、大井戸公園内にあったシティスポーツクラブ尼崎WOODYが閉館し、解体されたことも踏まえ、武庫之荘 駅南側エリアにおけるまちづくりの視点から、北図書館及びトレピエの建替え、大井戸公園のリニューアル、道路 (駅南線他)の改修を一体的に実施するプロジェクト(以下「本事業」という。)を進めています。
- 本事業に係る現状・課題の整理や、市民・関係者ニーズの把握、施設整備のコンセプト、管理運営計画、事 業手法に係る検討(民間事業者へのサウンディングを含む)の成果などを取りまとめた基本計画を策定し、事 業内容を市民・民間事業者等に周知するとともに、本事業の効果的かつ円滑な推進を図ります。

基本計画の策定スケジュール

武庫之荘南部区画

第98号線の1

大井戸公園

武庫之荘南部区画

第172号線

新図書館整備想定範囲

武庫之荘南部区画

第4号線

本事業の概要について R6年度主要事業として公表

タウンミーティング×2シリーズ(4回) 関係団体へのヒアリング 有識者へのヒアリング 事業者サウンディング(非公募型・公募型)

武庫之荘南部区画

第151号線

(駅南線)

女性センター

市道第390号線

IJB

(資料)国土地理院地図白地図を加工して作成

基本計画素案公表・ 意見交換会

基本計画成案化 (R7.12予定)

現状と課題

尼崎北部地域を中心とした図書サービスの拠点 児童サービスや身障サービスに対して重点的に取り組んでいる 貸出年齢層の中で子育て世帯層(30~49歳)の割合が高い 蔵書約19万冊のうち、約3分の1が児童書 北図書館 昭和54年建築であり、建物の老朽化に伴う設備の不具合が発生 課題 ・ バリアフリー対応不足、旧耐震基準による建築 蔵書の収納場所、職員作業スペースの不足 男女共同参画に係るセミナー等の啓発・就業支援事業、情報収集・提供 事業、相談事業、託児サービス事業などを実施 現状 貸室の中で、フィットネスルーム、学習室の利用が多い(全体の稼働率は トレピエ 昭和49年建築であり、建物の老朽化に伴う設備の不具合の発生 • バリアフリー対応不足、耐震性の不足 1階玄関が暗く、入りづらさがある



• 延床面積: 2,477㎡

• 階数: 地上3 階地下1 階

延床面積: 2,281㎡ • 階数: 地上3階(一部4階)

大井戸 公園

- 地区公園として整備され、開園から約44年が経過 ・ 市民ボランティアと協働により、約130品種のバラを栽培管理
- 公園内施設(トイレ、管理棟等)の老朽化、園内樹木の巨木化・老木化、
- 園内のバリアフリー対応 現状・ 駅南線の歩道及び中央分離帯の並木が美しい景観を形成
- 道路
- 街路樹の巨木化による根上がりで生じた段差
- 徒路樹の配置により通行可能な歩道部分が減少

施設位置図

市民

まちづくり

- 日常的に世代を超えた交流ができるよ うなまち
- 子育て世帯にやさしいまち
- 緑の多い住環境

まちづくり・デザイン等に関する有識者

市民や関係者からの意見・ニーズ

- 武庫之荘をリブランディングする機会ととらえ た方がよい
- エリアマネジメントやプレイスメイキングを事 業者に求めるべき

• 駅からのアクセスを考えると、新図書館北

側からのアプローチ空間に工夫が必要

• 外部空間と施設内部空間をつなぐ、中間

クティビティを生み出すことが重要

領域を上手くデザインし、内外一体的なア

民間事業者

エリア全体でウォーカブルなまちづくりを行い、武 庫之荘駅周辺エリア全体のブランドイメージを 高めることで、エリアマネジメントにつなげていくこ とが必要では

■新図書館

- カフェなどの誰でも気軽に利用・滞在で きるスペースの設置や居心地のいい閲
- 施設の使い勝手や機能、設備の充実、 蔵書の充実

■新トレピエ

- トレピエでのこれまでの活動が継続でき るような施設整備
- 多くの人にとって、より気軽に利用しやす い施設

■新トレピエ

■新図書館

- 講座やイベントなどの内容を市民の提案や 投票で決めるなど、使い方の民主化のよう なことに取組むといいのでは
- 大井戸公園は自然豊かであるが適切に手 が入っていない状態であり、適正な生育環 境の確保のためにも一定の手入れは必要
- 大井戸公園は既存ボランティアにも上手く かかわっていただく管理運営スキームがいい のでは

■新図書館

- 2~3階建てのI型やL型の配置計画
- 児童閲覧機能や多目的ホール、カフェ等の交 流機能は公園に面して1階に配置するべき

■新トレピエ

- 一般定期借地方式により共同住宅を新トレピ エと一体的に整備することは可能
- 新図書館の整備等との一体事業として、新ト レピエと商業・サービス施設の合築施設を整備 し、運営することはリスクが大きい

新図書館との一体的な整備に関する見通し のよい魅力的なオープンスペースを創出

- 新図書館の東側に空地を設けるべき
- 快適な環境を整えるため植栽の整理が必要

大井戸 公園

新施設

- 道路 (駅南線他)
- 休憩・交流スペース、新図書館との自 由な行き来ができる空間
- 園内のみどり豊かな環境の維持
- 園路や歩道の段差解消や、歩道幅員 の見直し

まちづくり・各施設のコンセプト

まちづくりコンセプト

日常をワクワクと安心で彩るまち

~ 世代を超えて住み継がれる期待あふれる暮らし ~

暮らしのRe:デザイン

- 新たな出会いや交流を生むことで、生活習慣や交流関係の変化を促し、 日々の暮らしがより楽しくなる
- 課題や疑問、困難を解決するための気づきやきっかけを提供し、「知る」 ことから暮らしをより良いものに変えていく

未来につなぐグリーン・リビング

- ✓ みどりにつつまれながらリビングのようにくつろげる空間をつくり、それ がまち中に広がっていく
- ✓ 豊かなみどりと人の活動がつくり出すまちの風景が、未来へ継承されてい

各施設コンセプト

知と人とまちがにぎわう図書館

新図書館

- つながる 地域住民に親しまれる 学習と交流・魅力発信の拠点となる図書館
- 大井戸公園やその周辺との一体的な 空間形成・活用によるまちに開かれた図書館 ひろがる-
- 子ども・子育て世帯が集い学ぶ 本が充実した魅力的で賑わいのある図書館

縁と知のシビック・リンク

- 人との新たなつながりや「知」との出会い・共有により、各々の暮らしが 広がり、ゆるやかなつながりが日常に安心をもたらす
- 多様な市民の参画により世代・属性を超えた活動が連鎖し、その先でまた 新たなつながりを形成していく

武庫之荘ブランドの共創

- ✓ 新たな公共空間を地域の方々と共に考え、使いこなすことにより、誇れる 風景をつくり出す
- ✓ 共創により生まれた風景がまちのシンボルとなり、「訪れたい」、「暮ら してみたい」を誘発する

大井戸 公園

学びや出会いがあふれる魅力的な都会の森

新トレピエ

性別に関わらず誰もがその個性と能力を十分に 発揮できるジェンダー平等な社会を推進する拠点施設

道路 (駅南線他)

日々の暮らしをつなぐ安全で快適な歩行空間

各施設の整備イメージ



各施設の整備の方向性

新図書館・新トレピエの導入機能等 導入機能

	整備の方向性		
新図書館	・ 大井戸公園北東部に新設・ 図書館機能とトレピエのうち貸館機能を新図書館に導入し複合化		
新トレピエ	・ トレピエのうち男女共同参画社会づくり等の機能は新トレピエへ移設・ 現状の女性センター敷地に建て替え		
大井戸公園	新図書館との一体利用を想定した広場等の整備既存の樹木を活かした植栽計画園路・トイレのバリアフリー化、防災機能の強化など公園の再整備		
道路 (駅南線他)	・ 景観を活かした歩きやすい歩道の整備		

新図書館	 子どもが自由に楽しめる環境とゆとりある読書空間 開放的で、誰もが立ち寄りたくなるような空間 多様な活動と図書がつながり、学びが深まる配架 地域における創作活動などに関する発信の場・機会 学習成果の発表・共有のための場・機会 他
新トレピエ	・ ジェンダー平等に向けた講座等の実施・ ニーズにあった効果的な相談窓口の運用・ 多様な働き方を支援する就業支援等の実施

ジェンダー問題に関する情報収集、提供 ・ ジェンダー問題に関する交流、支援の場 他

_				
	新図書館	屋内広場 (エントランスホール)	一般開架•閲覧室	個人学習スペース
		オーフ°ンキ゛ャラリー	児童閲覧室	グループ学習室
		飲食スペース(カフェ)	キッス゛スへ° −ス	対面朗読室
		多目的室	お話し室	読書テラス
		クリエイティフ゛スタシ゛オ	ボランティア室	事務所・バックヤード
		多目的ホール	参考室	書庫
	新トレピエ	講座室•控室	情報資料スペース	事務室・パックヤート゛
		相談室·応接室	就業等支援スペース	託児室・授乳室
		ロビー兼ギャラリー	グループ活動室	就労支援コーナー

諸室構成等

機能相関図

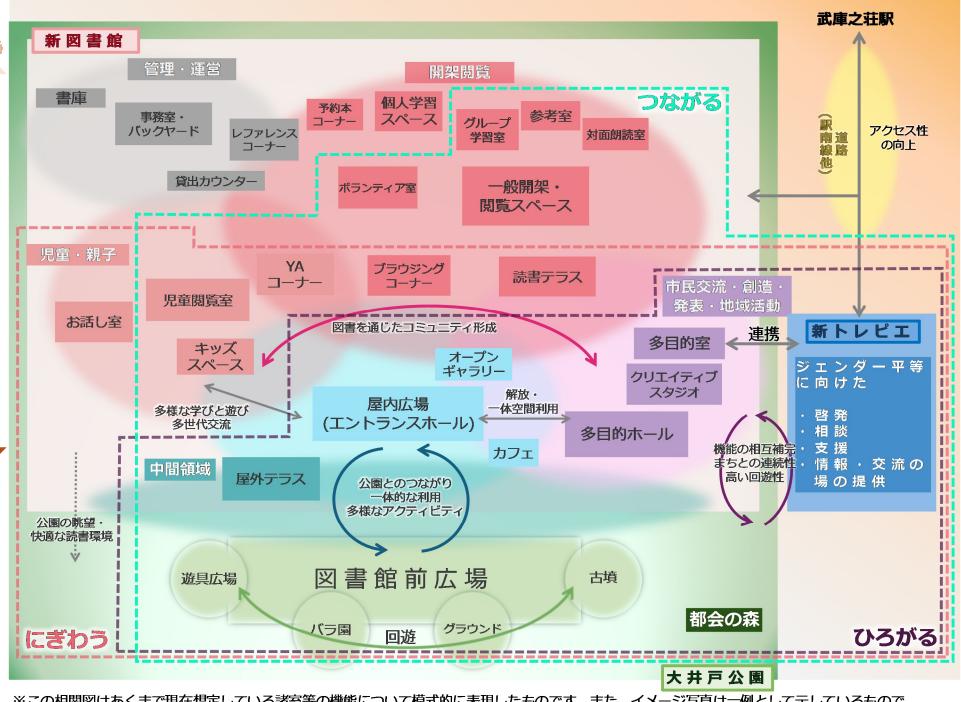








新図書館











※この相関図はあくまで現在想定している諸室等の機能について模式的に表現したものです。また、イメージ写真は一例として示しているもので、 今後実施する市民や利用者との意見交換や事業者の提案等を踏まえて、整備内容を決定していきます。

管理運営計画

- 図書館機能と貸館機能は、指定管理者制 度により一体的に運営することを想定
- 図書館機能は、現北図書館の運営を基本に しながら、民間事業者等の提案も踏まえ検討貸館機能は、民間事業者等の創意工夫と柔
- ・ 貝朗機能は、氏間争業有寺の創息工人と楽 軟な発想を活用するなど、多様な主体と協働 することで、つながりやにぎわいを広げていく
- 開館時間については、図書館部分と貸館部 分それぞれについて、現行を踏まえながら検討
- 新トレピエ・
- 男女共同参画社会づくり等の機能については、引き 続き指定管理者制度を導入することを想定
 - 開館時間や休館日などについては新図書館との連携や今後の男女共同参画社会づくり等の拠点施設のあり方を踏まえ、検討

大井戸 公園 新図書館・新トレピエや既存ボランティア等と連携した管理・運営をおこない、まちづくりに資するような取組を想定

今後のスケジュール(予定)